

林業の成長産業化を目指して
～ I C Tによる森林管理とシカ被害対策～
現地検討会

場 所 奈良県吉野郡天川村 入谷国有林

日 時 令和3年12月 9日(木)
11時00分～13時00分

主 催 林野庁 近畿中国森林管理局
奈良森林管理事務所

資 料 目 次

現地検討会次第	_____	P. 2
出席者名簿（奈良県ほか）	_____	P. 3
出席者名簿（国有林）	_____	P. 4
位置図（広域）	_____	P. 5
位置図（詳細）	_____	P. 6
資料1 ICTによる森林管理	_____	P. 7
資料2 小林式誘引捕獲	_____	P. 14
資料3 罾の設置方法	_____	P. 50
参加者アンケート	_____	P. 59
新型コロナウイルス感染症チェックシート	_____	P. 61

林業の成長産業化を目指して
～ I C Tによる森林管理とシカ被害対策～
現地検討会

【次 第】

日 時：令和3年12月9日（木）

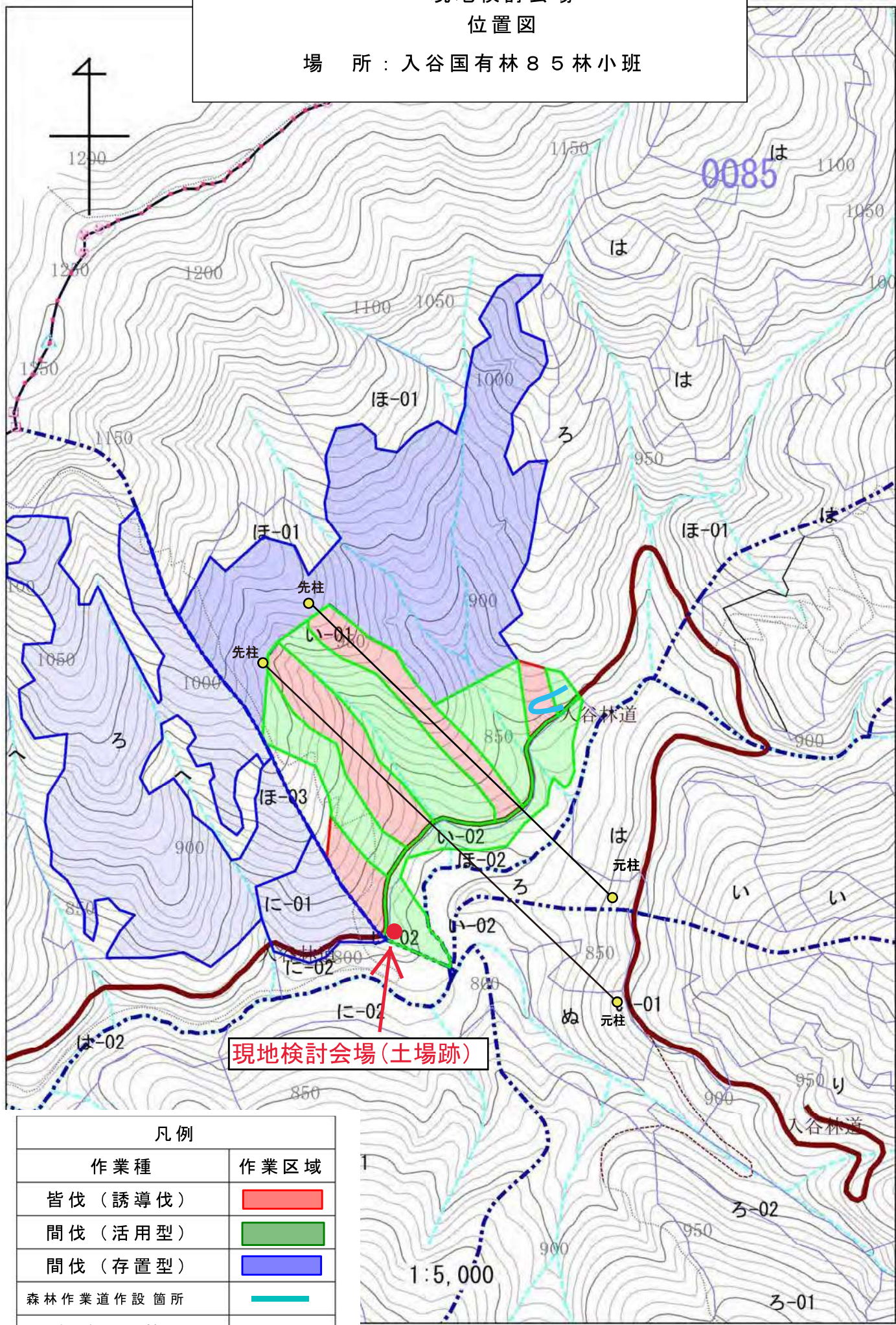
場 所：奈良県吉野郡天川村 入谷国有林85林班

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1 開 会 | 11:00～11:10 |
| （奈良森林管理事務所長挨拶） | |
| 2 現地説明 | |
| （1）I C Tによる森林管理 | 11:10～11:50 |
| 篠原森林技術・支援センター所長 | |
| （2）小林式くくり罾誘引捕獲法について | 11:50～12:40 |
| 小林保全課保護係長 | |
| 3 質疑応答 | 12:40～13:00 |
| 4 閉 会 | 13:00 |

現地検討会場

位置図

場所：入谷国有林 85 林小班



現地検討会場(土場跡)

凡例	
作業種	作業区域
皆伐 (誘導伐)	
間伐 (活用型)	
間伐 (存置型)	
森林作業道作設箇所	
架線設置箇所	

1:5,000

I C T による森林管理

近畿中国森林管理局
森林技術・支援センター

地上レーザスキャナによる森林計測

2021/12/9



【OWL】



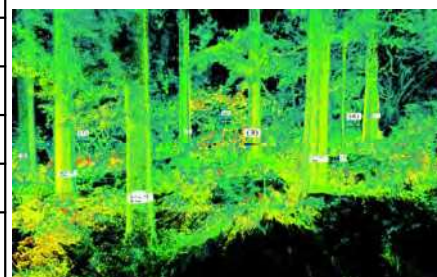
【3DWalker】

近畿中国森林管理局 森林技術・支援センター

Forest Technology and Support Center

1 OWL 3DWalker 対比

機械の種類		OWL	3DWalker
機械性能	ポイント点数	43,200点/sec	300,000点/sec
	1日作業量	1~2ha	10~20ha
	スキャン時間	1回45秒	連続
	最大検出距離	30m	100m
	重量	3.7kg (バッテリー、一脚含む)	5kg (背負子、バッテリー含む)
	駆動時間	5~6時間	3~4時間
	360° カメラ	無し	内蔵
	GPS	内蔵	無し
解析ソフトウェア		OWLマネージャー	Digital Forest
計測方法		・約10m毎に設置し、 45秒静止計測	・時速約2kmで歩行し、 連続計測
点群データ閲覧 (ウォークスルー)		OWLマネージャーにより 閲覧	外部ソフトを使用し閲覧
計測データ等		胸高直径、樹高、矢高、面積、立木位置、本数、材積、地形情報	

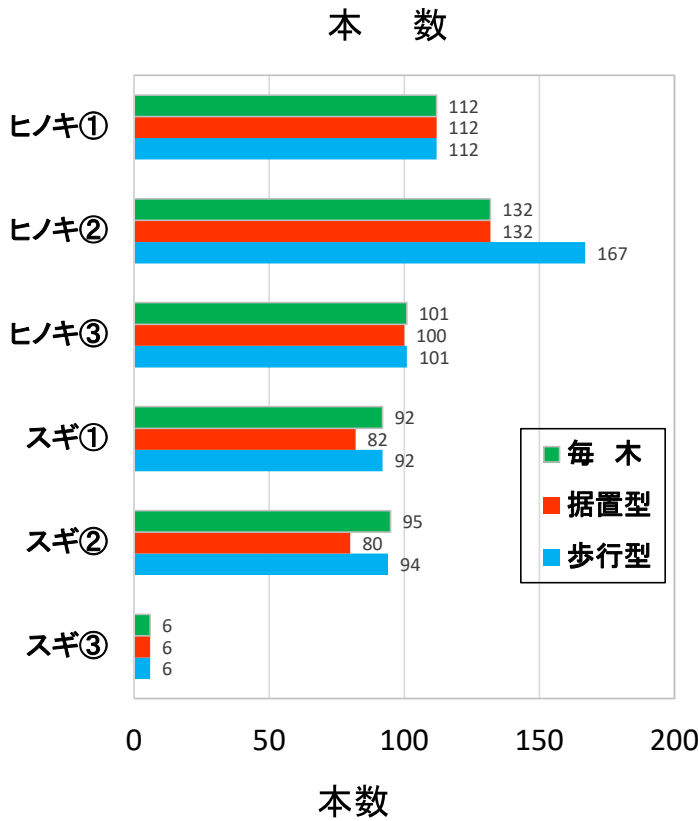


OWL点群データ表示



3DWalker点群データ表示

2 調査結果比較(本数)



■OWL: -15 ~ -1本

誤差率: -22.9 ~ -2.7%
下層植性等の遮蔽物により立木を認識しないものがあった。

■3DW: -1 ~ 35本

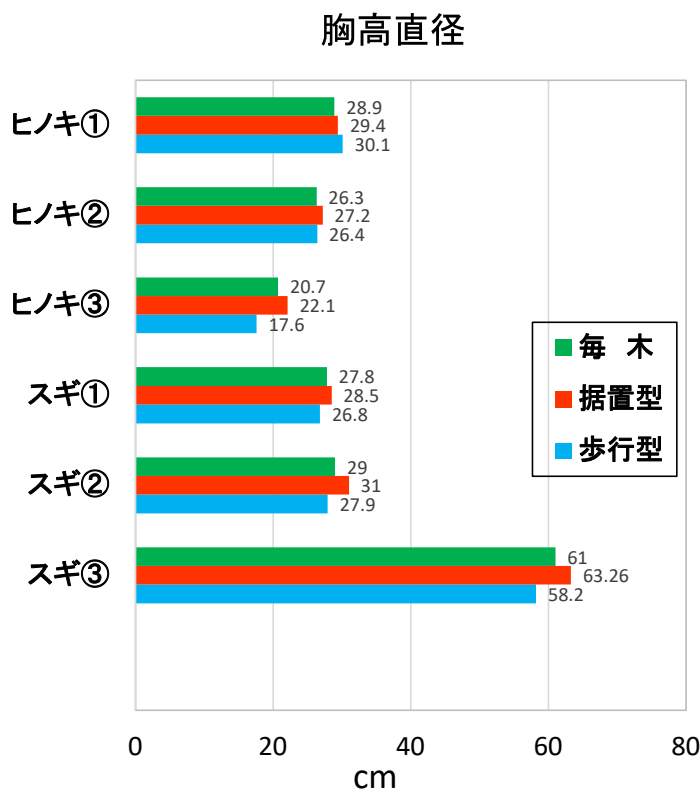
誤差率: 1.1 ~ 26.5%
枯損木や灌木を計測⇒本数増。

調査箇所の概要

調査区	面積 ha	調査本数	林齢	本数 /ha	材積 /m3
ヒノキ①	0.19	101	57	589	371
ヒノキ②	0.12	132	59	842	452
ヒノキ③	0.07	112	57	1,886	625
スギ①	0.10	92	57	945	632
スギ②	0.12	95	57	822	591
スギ③	0.01	6	85	433	889

Forest Technology and Support Center

2 調査結果比較(DBH)



■OWL: -0.2 ~ 2.26cm

誤差率: -0.8 ~ 13.1%

■3DW: -3.4 ~ 1.2cm

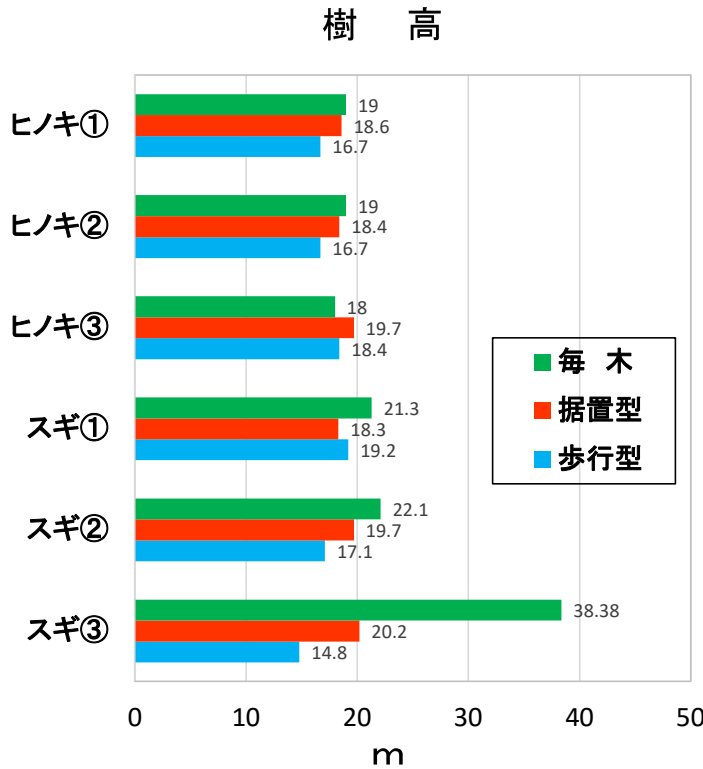
誤差率: -15.0 ~ 4.2%

調査箇所の概要

調査区	面積 ha	調査本数	林齢	本数 /ha	材積 /m3
ヒノキ①	0.19	101	57	589	371
ヒノキ②	0.12	132	59	842	452
ヒノキ③	0.07	112	57	1,886	625
スギ①	0.10	92	57	945	632
スギ②	0.12	95	57	822	591
スギ③	0.01	6	85	433	889

Forest Technology and Support Center

2 調査結果比較(樹高)



■ **OWL: -17.9 ~ 1.7m**
 誤差率: -47.0 ~ 9.4%
■ **3DW: -23.58 ~ 0.4m**
 誤差率: -61.4 ~ 2.2%

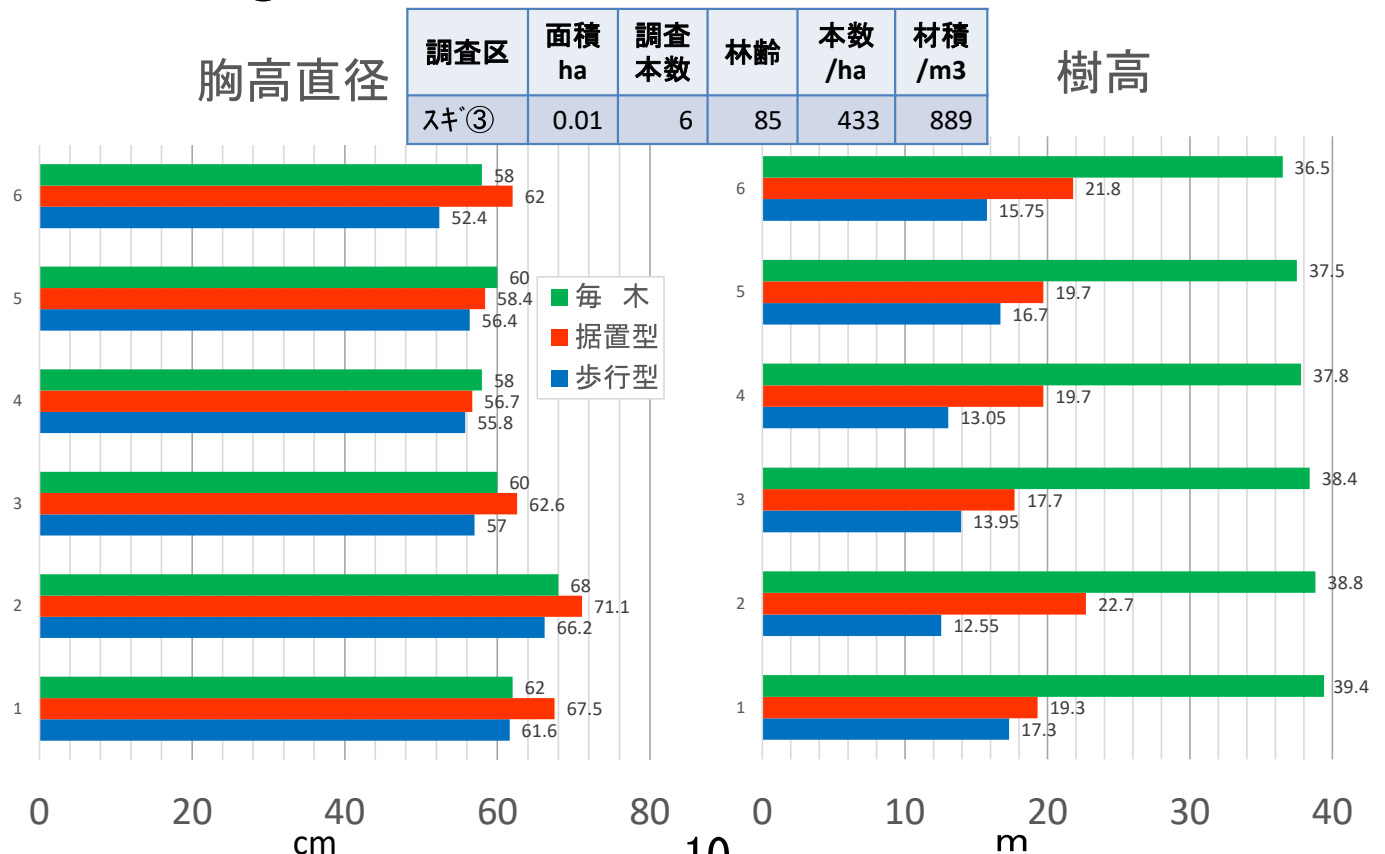
※両機器ともに樹高は低く計測される傾向。20mを超えると誤差大

調査箇所の概要

調査区	面積 ha	調査本数	林齢	本数 /ha	材積 /m3
ヒノキ①	0.19	101	57	589	371
ヒノキ②	0.12	132	59	842	452
ヒノキ③	0.07	112	57	1,886	625
スギ①	0.10	92	57	945	632
スギ②	0.12	95	57	822	591
スギ③	0.01	6	85	433	889

2 調査結果比較(固体比較)

【スギ③調査区: 林齢85年生(高齢・大径材を計測)】



2 調査結果比較(1)

■作業工程の比較【その1】

種類	OWL	3DW	毎木調査
計測点	18点	連続	毎木(測量含む)
計測時間	40分	5分	80分
人数	1人	1人	4人
人数に対する総時間	40分	5分	320分



■データ処理時間の比較

種類	OWL	3DW	毎木調査
データ解析時間	4分 (PC)	90分 (PC)	50分 (PC手入力)

ヒノキ③

面積:0.07ha(13×54m)

傾斜:30度

植生:なし、刈り払い不要。

■毎木調査と比較して、大幅に時間が短縮された。

Forest Technology and Support Center

2 調査結果比較(2)

■作業工程の比較【その2】

種類	OWL	3DW	毎木調査
計測点	25点	連続	毎木(測量含む)
計測時間	60分	6分	90分
人数	1人	1人	4人
人数に対する総時間	60分	6分	360分



■データ処理時間の比較

種類	OWL	3DW	毎木調査
データ解析時間	6分 (PC)	90分 (PC)	45分 (PC入力)

スギ②

面積:0.12ha(30×40m)

傾斜:23度

植生:計測に支障となる刈り払いを行った。

■毎木調査と比較して、大幅に時間が短縮された。

Forest Technology and Support Center

3 まとめ

■OWL(OWL)

- 小面積の森林調査に適している。
- 収穫調査での標準地調査や試験地の調査等に活用(樹高20mまで)。
- 樹高の補正など、引き続き検証が必要(樹高20mを超える林分)。
- データの解析時間が速いため、現地で結果を確認することが可能。

■3DW(3Dウォーカー)

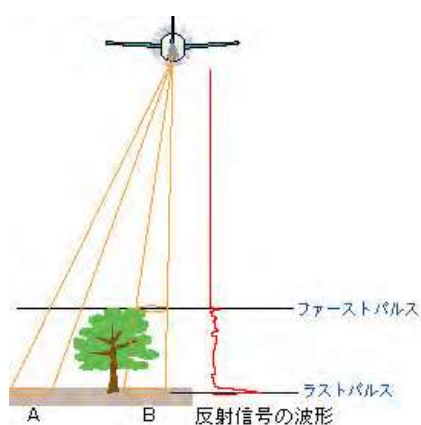
- 大面積の毎木での森林調査に適している。
- 解析時に、立木のスクリーニング作業が必要
- OWLと比べると計測にかかる時間は大幅に短縮。
- 計測データ量が多く、解析に時間がかかるため現地での確認は不可。

▲課題：樹高誤差の改善

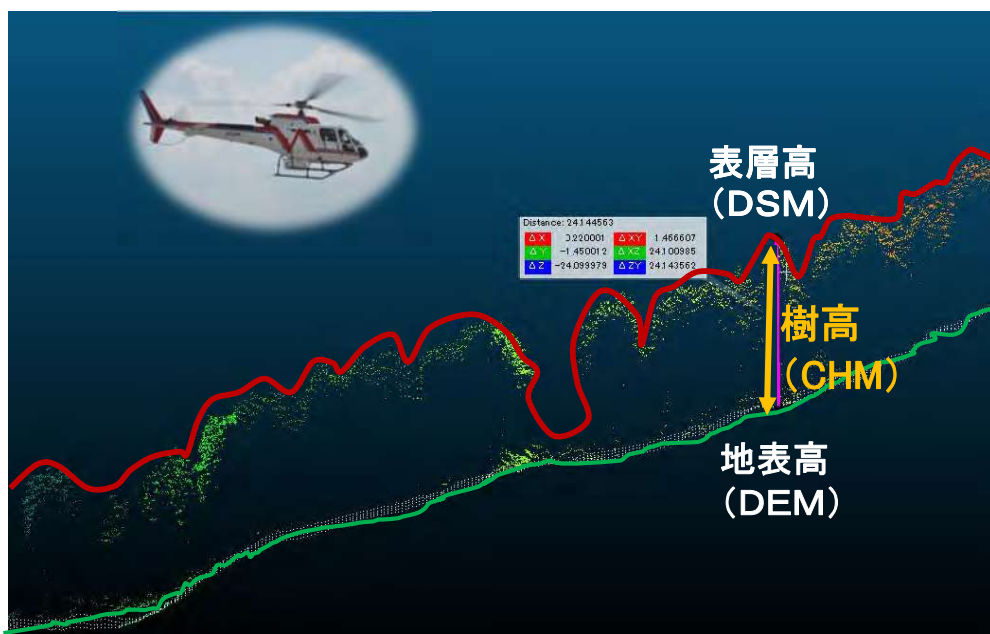
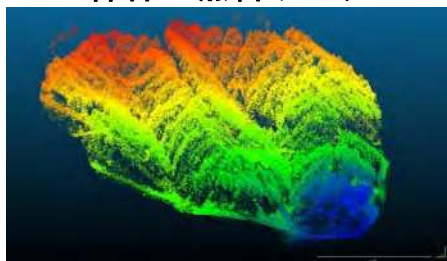
Forest Technology and Support Center

5 課題への対応

上空からの森林計測 航空レーザー計測による樹高の算出



森林の点群データ



Forest Technology and Support Center

5 課題への対応

航空レーザによる樹高計測



地上レーザによる胸高直径計測



上空からの計測により、広範囲なデータ収集が可能。
○ 森林全体の正確な樹高データの計測ができる！
× 胸高直径、樹幹形状、下層木は把握できない。

Forest Technology and Support Center

5 課題への対応

地上レーザ計測によるDBHデータと、航空レーザ計測による樹高データとのマッチング



小林式誘引捕獲

—くくりわなを使用した新しい二ホンジカの捕獲について—

令和3年12月9日

林野庁 近畿中国森林管理局 保全課
保護係長 小林正典

目次

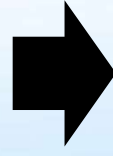
- はじめに
- 小林式誘引捕獲について
 - ・開発の経緯・捕獲効果
- 小林式誘引捕獲手順
 - ・捕獲ポイントの選定・給餌等・わな設置・止めさし等
- 現場での活用方法

はじめに

近年、全国的にニホンジカやイノシシの生息数が増加、生息域も拡大している



自然生態系、農林水産業及び生活環境に深刻な被害



積極的な捕獲による個体群管理が不可欠



捕獲方法は様々。猟師が減っているなかで、いかに効率的に捕獲するか



くくり罠を使用した新しい捕獲方法（小林式誘引捕獲）

小林式誘引捕獲の開発

誰にでも簡単に効率良く捕獲できる罠を目指して！

これまでのくり罠の問題点

- 設置には経験等による特別な技術が必要
- 獲物の通り道を探して設置するため、道から遠くなりがち
- 罠設置後いつ獲物がかかるかわからない
- 捕獲した獣道での再捕獲は獲物が警戒するので困難

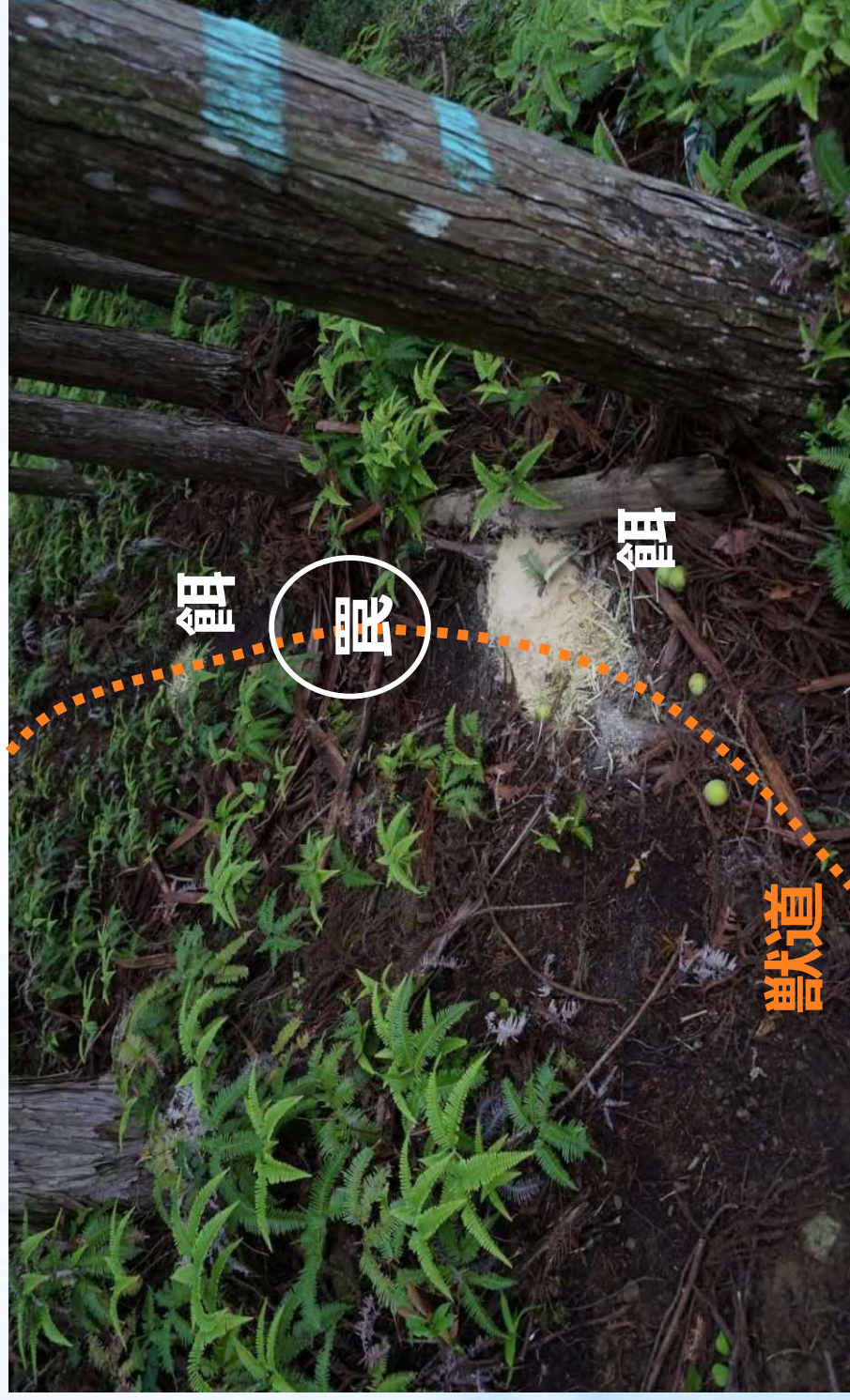
→ 餌とくり罠を上手く組み合わせることで解決

小林式誘引捕獲の開発

誘引くくり罠

獣道に罠を設置し、その両端に餌を置く

→通常のくくり罠より捕獲率がアップ



小林式誘引捕獲の開発

シカの行動調査

餌の食べ方を観察



小林式誘引捕獲の開発

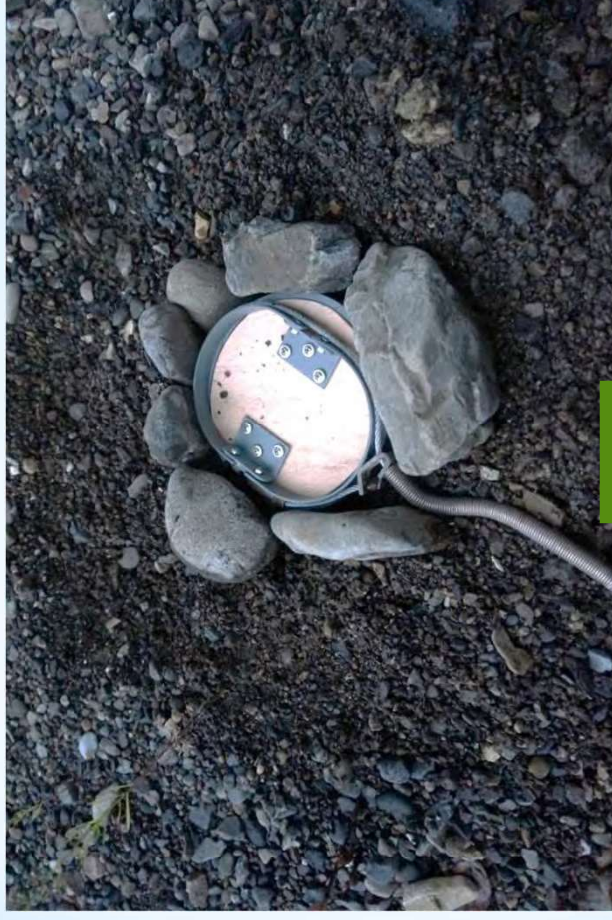
シカの行動調査（空はじき対策）

河原の足跡を観察

大きな石や障害物をよけて歩く→障害物は踏むのを嫌がる



小林式誘引捕獲の開発



空はじき対策として
罫の周囲に石を置く

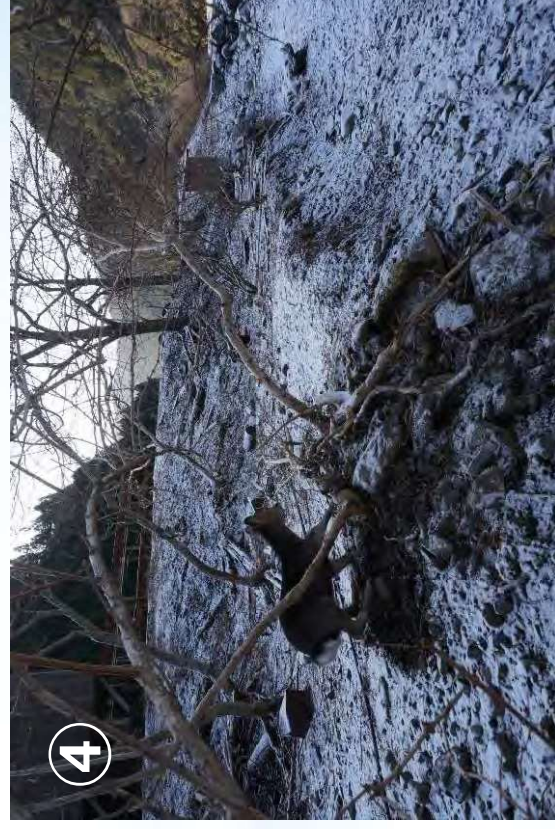
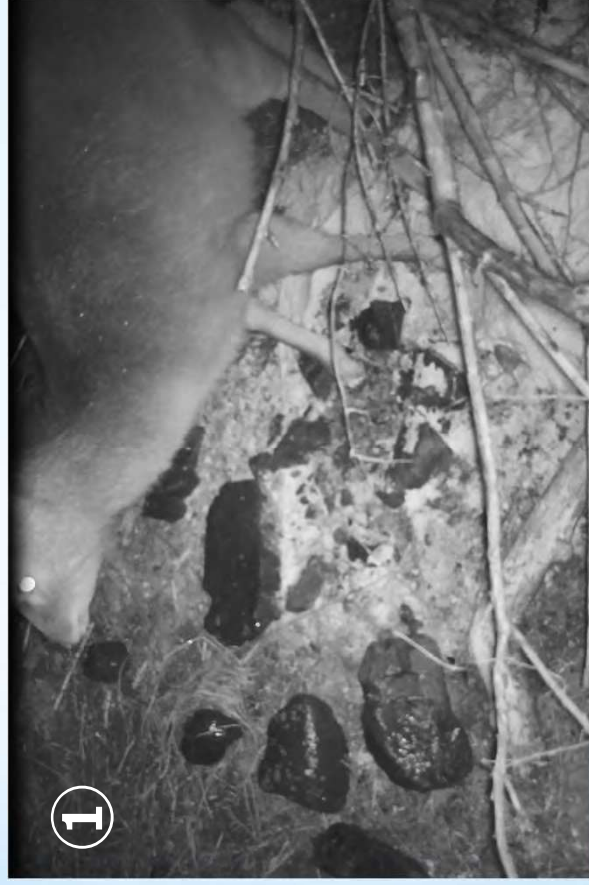


罫を土で隠し
石の周りに餌を置く

小林式誘引捕獲の完成
(平成28年6月)

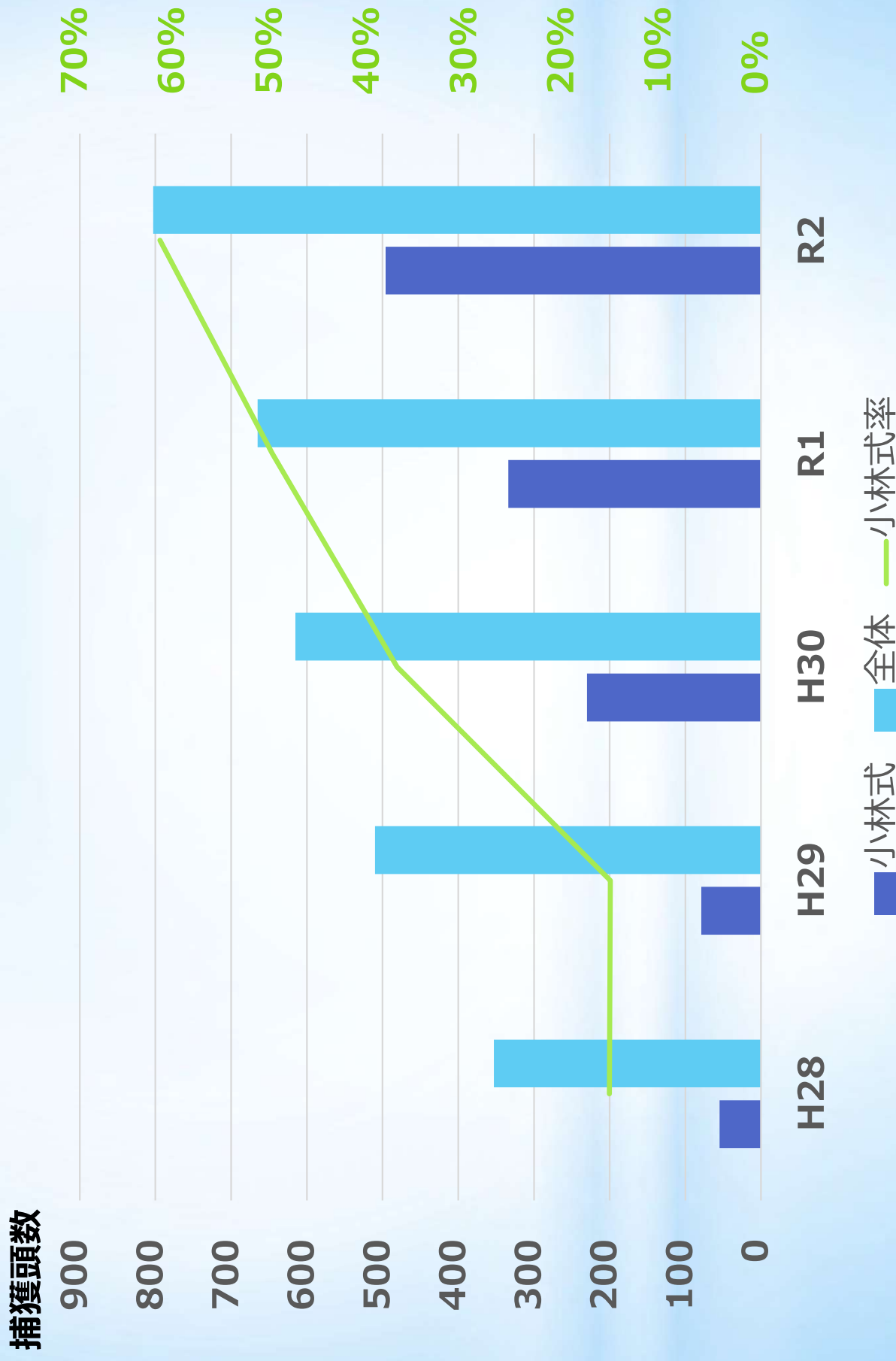
小林式誘引捕獲の開発

捕獲状況

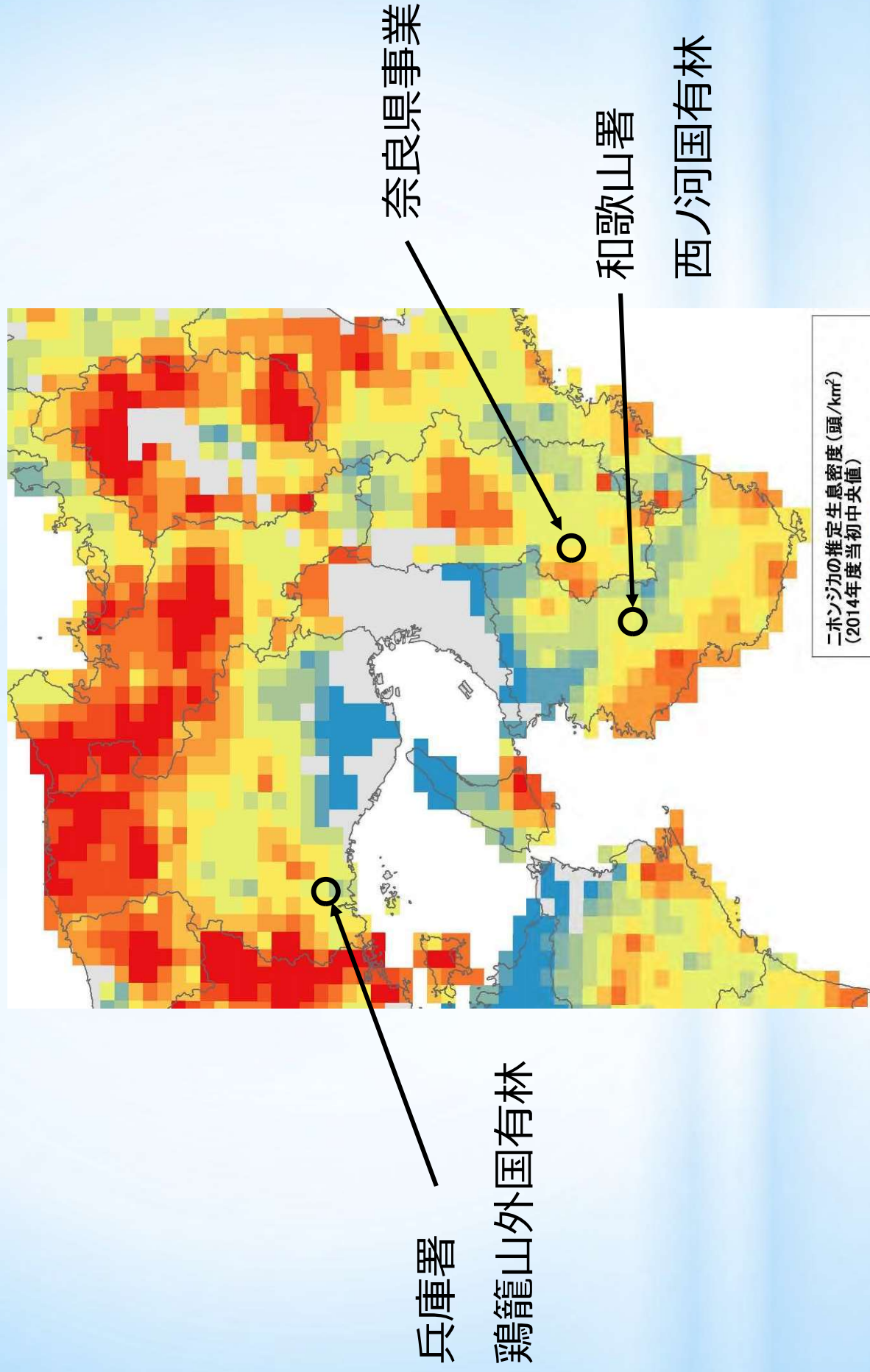


小林式誘引捕獲：捕獲効果

近中局管内のシカ捕獲状況



小林式誘引捕獲：捕獲効果



環境省資料より引用

小林式誘引捕獲：捕獲効果

平成29年度

和歌山署 西ノ河国有林

月	捕獲数 (頭)	罠設置数 (基)	設置日数 (日)	各捕獲効率	備考
8	13	30	3	0.14	
9	4	40	4	0.03	台風の影響あり
10	8	40	4	0.05	
11	7	40	4	0.04	
12	12	40	4	0.08	
1	5	40	4	0.03	
2	1	40	4	0.01	積雪の影響あり
3	11	40	4	0.07	
合計	61		31	0.05	

* 捕獲効率 = 捕獲頭数 / 延べわな稼働日数

小林式誘引捕獲：捕獲効果

平成29年度

和歌山署 西ノ河国有林

月	捕獲数 (頭)	罠設置数 (基)	設置日数 (日)	各捕獲効率	備考
8	13	30	3	0.14	初日8頭捕獲
9	4	40	4	0.03	台風の影響あり
10	8	40	4	0.05	
11	7	40	4	0.04	
12	12	40	4	0.08	
1	5	40	4	0.03	
2	1	40	4	0.01	積雪の影響あり
3	11	40	4	0.07	
合計	61		31	0.05	

開始月は捕獲率が高い

*場所を変更しながら捕獲することが理想

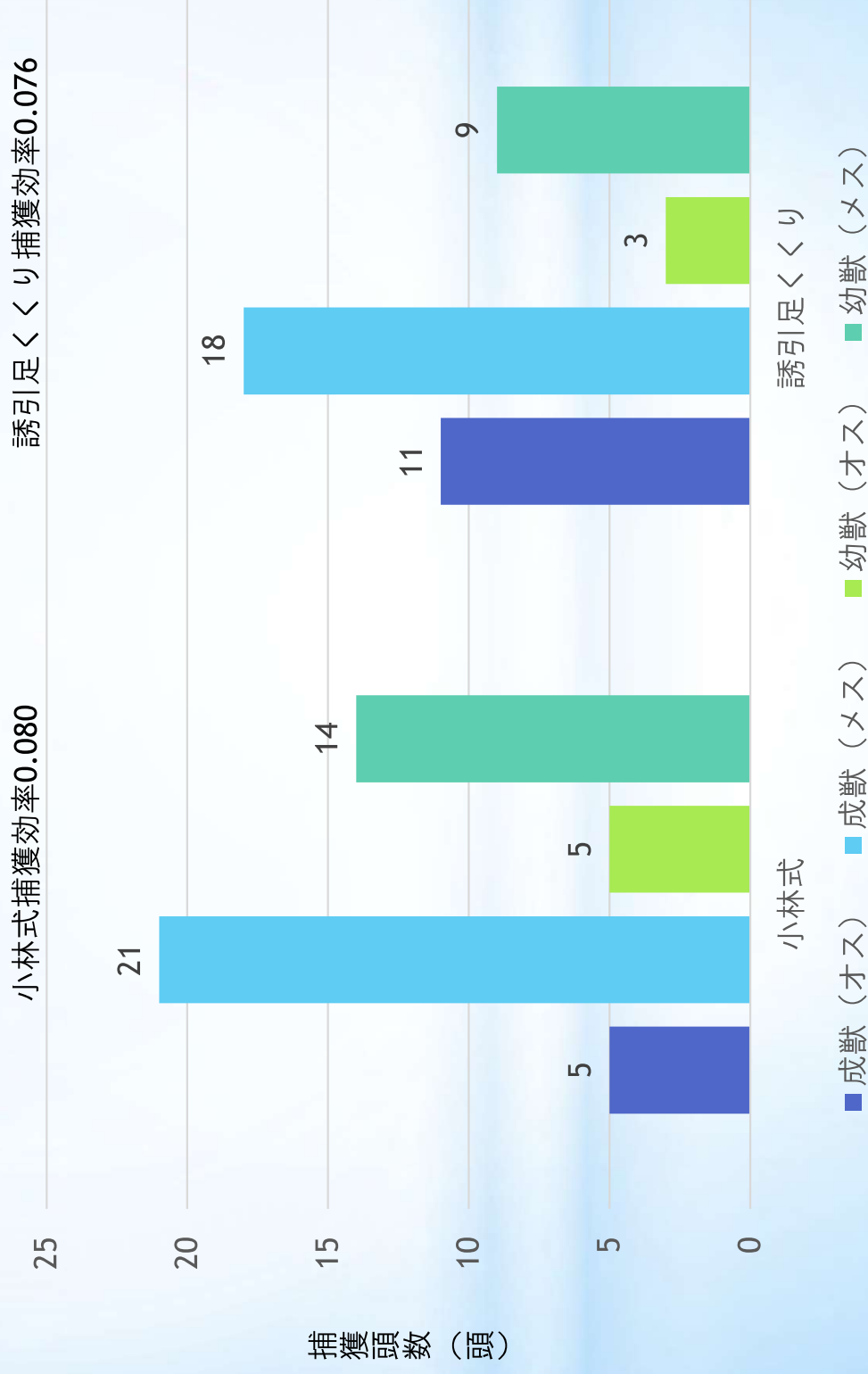
小林式誘引捕獲：捕獲効果

令和元年度 兵庫署 (小林式+誘引足くくり)
2月12日～3月10日 (28日) 平均39基罾を設置
86頭捕獲 (捕獲効率0.08)



小林式誘引捕獲：捕獲効果

令和元年度 鶏籠山外国有林（兵庫署）
2月12日～3月10日（28日）平均39基罾を設置
全体で86頭捕獲（捕獲効率0.08）



小林式誘引捕獲：捕獲効果

奈良県

奈良県農林水産振興課では、「地域で取り組む獣害対策」に「小林式誘引捕獲法」を紹介

令和元年度 五條市大塔町で捕獲（小林式）

捕獲期間：9/25～10/8 260基・日

捕獲実績：オス10頭（成獣9頭、幼獣1頭）

メス10頭（成獣3頭、幼獣7頭） 捕獲効率0.08

空はじき：2回 空はじき率0.09

3. シカ誘引捕獲法の紹介（くくりわな） ー小林式誘引捕獲法ー

捕獲効率の比較（事例紹介）

奈良県内で「シカによる森林被害緊急対策事業（林野庁）」を活用し、平成28年度から平成30年度の3年間、野迫川村で実施したシカ捕獲モデル事業の捕獲結果は下表のとおりでした。「小林式誘引捕獲法+わなの移設」によって、捕獲効率が大幅に上昇しました。

年度	捕獲方法	捕獲期間	捕獲頭数	捕獲効率 (頭/基数×日数)	備考
H28	箱わな(檻):2基 くくりわな:22基 (獣道に設置)	45日間 (10月、 12月～1月)	11頭	0.012	クマ人身事故により事業を一時中断し捕獲時期が冬季に。積雪によるわなの不動により捕獲数が低迷。
H29	くくりわな:40基 (餌の周囲にわな設置)	46日間 (10月 ～12月)	17頭	0.009	誘引により前半は順調に捕獲が進むが警戒心の高まりに伴い、捕獲数が低迷。
H30	くくりわな:20基 (小林式誘引捕獲法+わなの移設)	30日間 (11月 ～12月)	30頭	0.050	小林式誘引捕獲法と警戒心の高まり対策として実施したわな移設が功を奏し、捕獲頭数が増加。



平成28、29年度事業のわな設置状況
(箱わな、くくりわな)



平成30年度事業のわな設置状況
(小林式誘引捕獲法)
※餌はヘイキューブを使用



誘引のポイント

- 植生や周辺の農産物、季節によって動物の嗜好は変わります。まずはその地域に適した餌を見つけることが大切です。
- 動物が自由に食べることのできる餌の有無によって誘引の難易度が変わります。
- 下層植生の衰退した人工林内など、餌が乏しい地域ほど誘引しやすくなります。

小林式誘引捕獲手順

短期集中 1週間捕獲プログラムの事例

1. 捕獲ポイントの選定
↓ 1日目
2. 給餌・・・ポイント選定と同時
↓ 1日目 (獲物が多い箇所はわな設置)
3. 採食状況の確認・・・給餌翌日
↓ 2日目
4. わな設置 (捕獲)・・・採食状況確認と同時
↓ 2日目～
5. 見回り・止めさし・・・わな設置翌日から1週間程度連続
(獲物が捕れなくなるまで設置)

小林式誘引捕獲手順：1.捕獲ポイントの設定

設置場所：広く見通しの良い場所・えさ場がベスト



休耕田

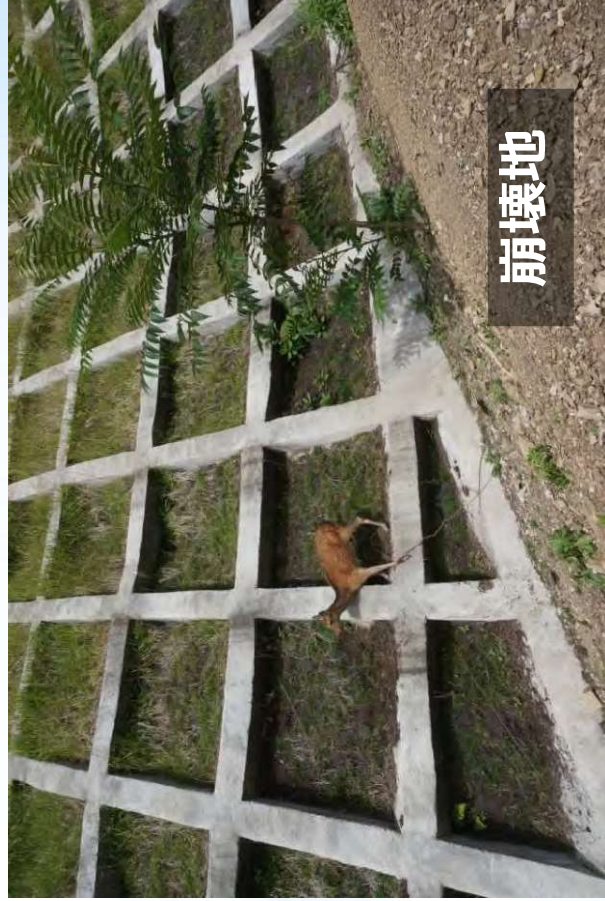


河原

従来のくくり罠のように設置場所を
見極める必要はない



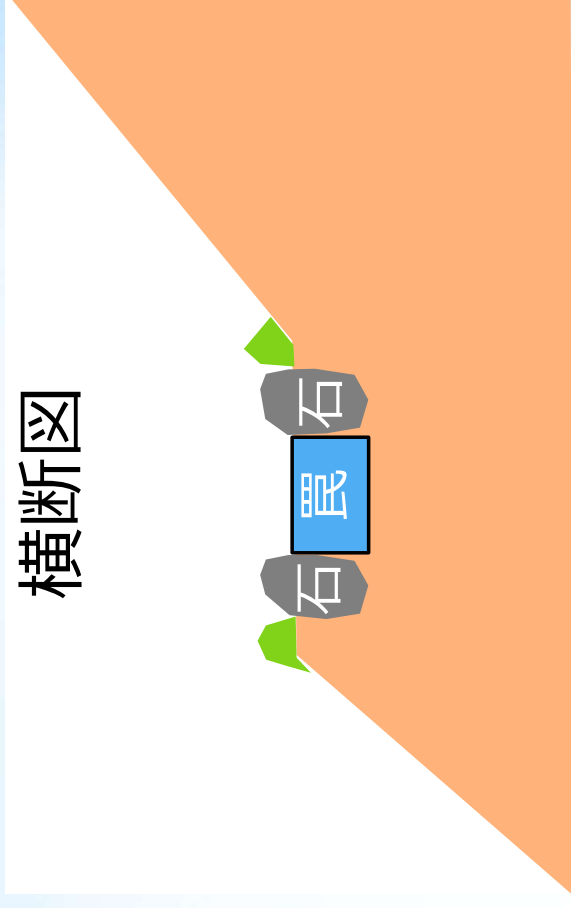
牧草地



崩壊地

小林式誘引捕獲手順：1.捕獲ポイントの設定

けもの道や傾斜地でもOK



小林式誘引捕獲手順：1.捕獲ポイントの設定

1箇所に複数の罠を設置

近くで複数頭捕れる
こともある



小林式誘引捕獲手順：2.給餌

粗飼料



牧草（チモシー、オーツヘイ、
アルファルファ など）



ハイキューブ

（アルファルファを固めたもの）

子鹿には粉碎したものを使用

小林式誘引捕獲手順：2.給餌

食品残渣系飼料



ビール搾り粕×



おから○



麦茶搾り粕×



みかん搾り粕○

小林式誘引捕獲手順：2.給餌

食品残渣系飼料



配合飼料×



ふすま○



米ぬか◎



おからサイレージ○

小林式誘引捕獲手順：3.採食状況の確認

採食状況の確認詳細



わな設置箇所の絞り込み

餌を撒いて翌日～数日後に餌を食べているか状況確認。わな設置箇所を絞り込む



わな設置

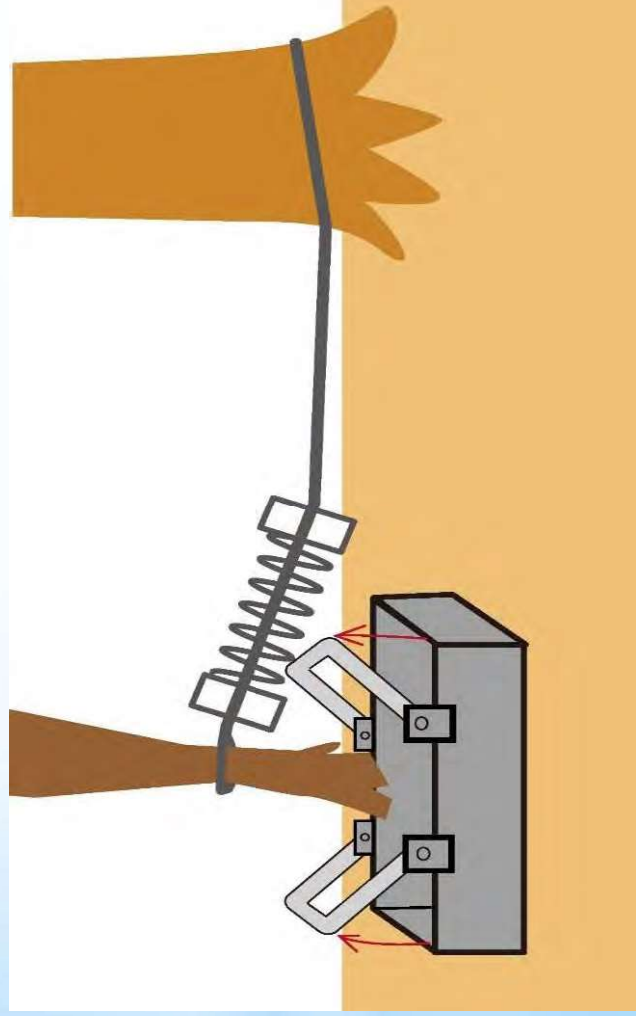
採食状況の良かった箇所に
わなを設置する
通常5～6分程度

小林式誘引捕獲手順：4. わな設置

押しバネ+ワイヤー跳ね上げ式

(小林式誘引捕獲と相性が良い)

- ・設置が簡単
- ・ワイヤーが跳ね上がるので捕獲率が良い



小林式誘引捕獲手順：4.わなな設置

わなな設置詳細



空はじきの防止

空はじきを防止するため
わなの周囲に障害物を置く



ドーナツ状に給餌

わなの設置が完了したら
わなを中心にごドーナツ
状に餌を撒いて完成



さらに詳細な設置方法はこちら→

小林式誘引捕獲手順：4.わなな設置

看板設置



許可証の掲示

法律に定められた様式
許可を受けた市町村（県）の
指導に従う



注意喚起表示

付近に注意喚起の表示をする

小林式誘引捕獲手順：5.見回り

見回りが重要！



見回り

- ・毎日見回り
- ・獲物が捕獲されていれば止めさし
 - 同じ場所へ罠を再設置
- ・餌が無くなったり、空はじきは補修
 - 石の置き方や設置方法をチェック
- ・長期間、獲物がつかからない場合
 - 足跡が無ければ移設を検討



**捕れない場合は原因を考え、
改善する事が重要！**

小林式誘引捕獲手順：6.止めさし・処分



- 安全に実施する
- できる限り動物に苦痛を与えない
- 周辺住民等への配慮
- 有害駆除等の撮影基準に基づき
写真撮影
- 必要に応じて性別、年齢、体重
等を記録
- 適正に個体を処理

小林式誘引捕獲手順：7.活用方法

ついで捕獲【林業】

通勤時等に捕獲が可能



イメージ図

罾設置

小林式捕獲法手順：活用方法

ついで捕獲【治山事業】



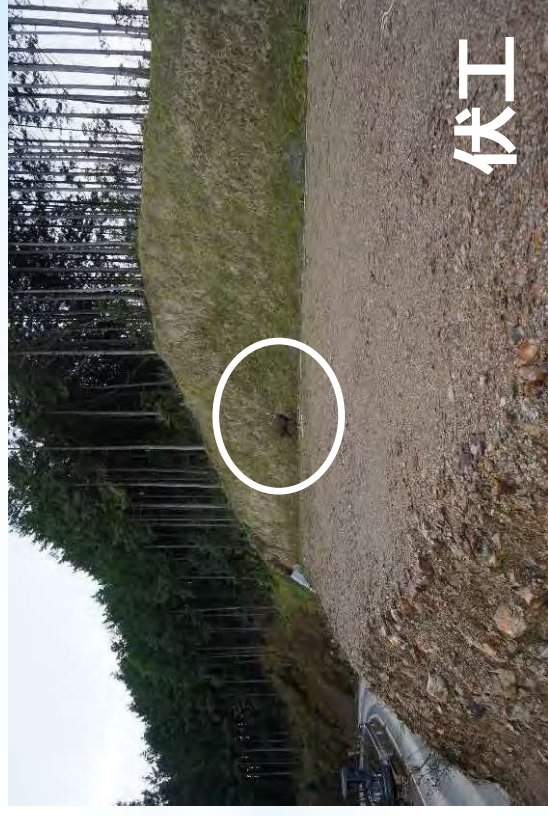
谷止工



法枠工



鉄筋挿入工



伏工

小林式捕獲法手順：活用方法

ついで捕獲【治山事業】



小林式誘引捕獲手順：7.活用方法

一般の猟師さん等への普及活動



鳥取署三徳谷国有林

小林式誘引捕獲メリット（まとめ）

ここがすごい！

1. わな設置場所

車でアクセスしやすい場所

2. わな設置技術・捕獲効率

特別な技術は不要・捕獲効率は高い

3. 安全性

車から確認しやすい場所に設置でき安全

4. 見回り・止めさし・運搬

車道沿線のため容易

5. コスト

短期集中することでトータルコスト大幅減

雑誌等でも掲載されました

令和3年10月

令和元年9月

Yahoo! JAPAN

知ってほしい、みんなの権利。聞かせてほしい、きみの声。

YAHOO! ニュース JAPAN IDでもっと便利に新報取崩
ログイン 掲載日前 今のうちに買っておきたいアイテム

キーワードを入力

トップ | 速報 | 映像 | 映像 | 特集 | 番組調査 | ランキング | 有料

主要 | 国内 | 国際 | 経済 | エンタメ | スポーツ | IT | 科学 | ライフ | 地

シカ対策、新手法で捕獲数が急増 和歌山森林管理者、3年前に開発

9/3(火) 6:18配信



和歌山森林管理者が開発した、くくりわなの新たな設置法。実際に仕掛ける際は中央のわな部分を落とし、餌を落とす。8月、和歌山県田辺市

植林地を食い荒らすシカを捕獲するため、和歌山森林管理者（和歌山県田辺市）が足用の「くくりわな」の新たな設置法を3年前に開発、捕獲数が急増した。考案者名から「小林式誘引捕獲」と呼ばれ、他の森林管理者も採用しつつあるという。

同管理者によると、従来の方法では、くくりわなを林道から離れた普通道に設置。適した場所を見極める経験や技術が必要で、年間で数頭の捕獲にとどまっていたという。

ビデオカメラで撮影した生態記録や餌の食べ残しの観察から、餌をドーナツ状に置いて中央に長さ20センチ余りのわなを仕掛け、周囲にそばらばらど餌をまいてシカを誘引する方法を考案した。

山が笑ふ

いい山野にいい鳥獣あり。

狩猟生活
 Hunting Magazine | 2021 VOL.9

特集1 狙いの一端を追う痕跡読みの知識と技術
 ハンターのための
 トラッキング術

おもしろいジビエを食べたくて

狩猟は、ハンターとシカの間で、北高トロまで広がる。田中麻弘

狙いの一端を追う痕跡読みの知識と技術

おもしろいジビエを食べたくて

狩猟は、ハンターとシカの間で、北高トロまで広がる。田中麻弘

狙いの一端を追う痕跡読みの知識と技術

おもしろいジビエを食べたくて

狩猟は、ハンターとシカの間で、北高トロまで広がる。田中麻弘

狙いの一端を追う痕跡読みの知識と技術

おもしろいジビエを食べたくて

狩猟は、ハンターとシカの間で、北高トロまで広がる。田中麻弘

くくり罠

獲物は追わない。誘き寄せない。

和歌山県田辺市で、くくり罠を使ったシカ捕獲の様子を撮影した。和歌山県森林管理者提供

くくり罠は、シカが餌を食べると、中央のわな部分が落ちて、シカが餌を食べながら、わなの中に引っ掛かる仕組みだ。和歌山県森林管理者が開発した。8月、和歌山県田辺市

くくり罠は、シカが餌を食べると、中央のわな部分が落ちて、シカが餌を食べながら、わなの中に引っ掛かる仕組みだ。和歌山県森林管理者が開発した。8月、和歌山県田辺市

くくり罠は、シカが餌を食べると、中央のわな部分が落ちて、シカが餌を食べながら、わなの中に引っ掛かる仕組みだ。和歌山県森林管理者が開発した。8月、和歌山県田辺市

近畿中国森林管理局HPに掲載中

森林管理局へようこそ | 報道・広報 | 森林管理局の仕事 | 公表・入札情報等 | リンク集

注目情報

- 一般競争入札について更新しました (令和3年10月20日) **New**
- 令和3年度 森林・林業交流研究発表会の開催について(技術普及課) (令和3年10月19日) **New**
- 2021年度林野庁森林管理局選考採用試験(事務系)の募集案内(10月22日より募集開始)を掲載しました(総務課) (令和3年10月14日) **New**

キーワード

- 巡査関連情報
- 山の目
- レクリエーションの森
- 水都おおさか森林(もり)の里
- 森林(もり)のギヤラ
- リニ
- 技術開発
- フォレストへの活動状況
- 生物多様性の保全
- 森林・林業の再生に向けた取組み
- シカ被害対策
- 森林(もり)への思い
- 園有林への入林
- 事業者の方へ
- 境界確認(証明)申請等
- 分取森林
- 動画一覧
- 現地検討会
- 森林資源管理の未来(まち)
- 研究会

シカ被害対策 をクワリック



森林管理局へようこそ | 報道・広報 | 森林管理局の仕事 | 公表・入札情報等 | リンク集

ホーム > 政策情報 > 森林管理局の仕事 > 森林被害 > シカ被害対策

シカ被害対策

1. シカ被害対策の取組状況

近畿中国森林管理局管内では、シカによる、スギ・ヒノキ等の苗木の食害、樹皮剥ぎ、下層植生への影響など森林被害が顕著化しています。

このため、シカによる森林被害対策に取り組んでいるところです。【シカによる森林被害】

シカ被害対策の取組について (令和元年9月) (PDF: 1.915KB) **New**

シカ被害防護対策現地検討会

新たな誘引捕獲技術 (小林式誘引捕獲) について **New**

小林式誘引捕獲の実演動画(2:20からになります) **New**

クワリック現地検討会
小林式誘引捕獲の徹底(行蔵中国森林管理局管内) 共有

小林式誘引捕獲 徹底解説!

YouTubeでも解説
しています。



罾の設置方法

～小林式誘引捕獲編～

林野庁 近畿中国森林管理局

保全課 保護係長

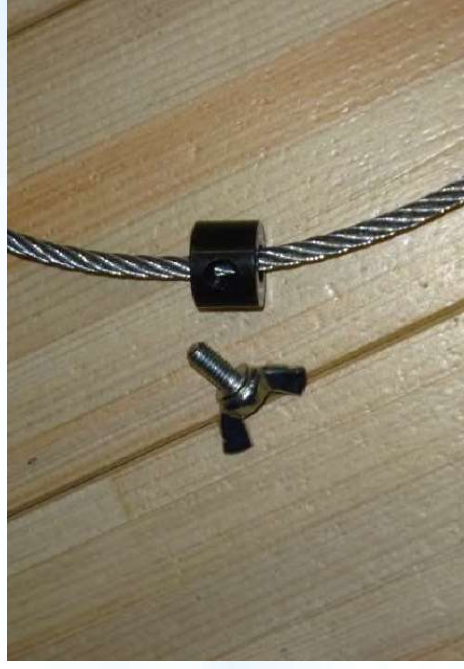
小林 正典

設置方法

小林式誘引捕獲

設置前にチェック

- 道具類
- 罌の点検
- 周囲の状況



ネジを無くししやすい

設置方法

小林式誘引捕獲

(フアーレ旭式の設置例)



①木の選定



②リードをシヤックルで固定



③罨が埋まるサイズの穴を掘る



④塩ビ管を置いて深さをチェック



⑤ 塩ビ管の周囲に石を並べる



⑥ 踏み板にワイヤーをセット



⑦ バネを圧縮し固定



⑧ 塩ビ管の上に踏み板をセット



⑨ 上からの様子



⑩ バネと踏み板を土で隠す



⑪ 石の周囲に餌をまく (完成)



⑫ 罠の作動状況



ここがポイント!

- 石と踏み板との間は、干渉しない範囲で密着させる
- 石の平らな面を罫側へ寄せる
- 石は地面に埋め込み、かつ地面から指2本ほど飛び出るようにする
- 踏み板とバネの上はサラサラの土で隠す
- 踏み板の上に大きな落ち葉や枝は置かない
- バネの上は餌を置かない



設置方法

小林式誘引捕獲

悪い設置例



⑬ 踏み板と石の間の隙間（黄色箇所）×
くなる（石が丸すぎる）×



⑭ 隙間が大きいので、空はじきが多



⑭ バネの上に石がある×
（鼠が作動しにくい）



⑮ 踏み板の上に石が載っている×
（鼠が作動しにくい）

応用例



餌を広範囲に撒くことでシカに歩かせ罠を踏む確率を上げる。
また、空はじき対策として罠の外周に小さな石を地面ぎりぎりに並べている。
(罠の端を踏まれても作動しない)

設置方法

小林式誘引捕獲

応用例



餌の外側周辺に枝などの障害物を置くことで罾を踏みやすくする。
(餌だけ食べられる際に有効)

<p>Q5</p>	<p>あなたの機関では、シカ被害対策としての捕獲に取り組んでいますか。</p> <p>a: 取り組んでいる b: 取り組んでいない</p> <p>a と回答した場合、捕獲方法は次のどれですか。該当するものを全て○で囲んでください。 (箱罠 囲い罠 くくり罠 銃猟)</p>
<p>Q6</p>	<p>今後、国有林の現地検討会で希望するテーマを教えてください。</p> <p>()</p>
<p>Q7</p>	<p>本日の現地検討会について、改善点などご意見、または感想などを自由にご記述ください。</p> <p>()</p>
<p>Q8</p>	<p>その他、森林管理署や国有林野事業へのご要望がありましたらご記述ください。</p> <p>()</p>

ご協力ありがとうございました。

現地検討会・情報交換会等にご参加の皆様

新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのチェックシート

参加前に以下の事項をご記入いただき、感染拡大防止にご協力をお願いします。

氏名 _____

住所 _____

連絡先（電話番号） _____

今朝の体温 _____ °C

体調は悪くありませんか？（発熱や咳、のどの痛み、だるさなど）

（悪くない 悪い）

過去2週間以内に、発熱や咳、のどの痛み、だるさなどの症状はありませんか？

（症状はない 症状がある）

過去2週間以内に、新型コロナウイルス感染症の陽性と診断された方が身近にいませんか？

（身近にいない 身近にいる）

過去2週間以内に、感染拡大している地域や外国を訪問していませんか？

（訪問していない 訪問した）

※取得した個人情報は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に必要な範囲の目的のみに利用するものとし、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律に定める場合を除いて、ご本人の同意なしに、利用目的外の利用は致しません。